

卒業生との絆ニュースNo. 136 ソーラー・デカスロン・ヨーロッパ2012 記者会見

卒業生の皆様へ

日頃から、本学に対するご支援誠にありがとうございます。

卒業生の皆様、現在、西千葉キャンパスの正門を入ってすぐの場所にエコ住宅が建てられているのをご存知ですか？ソーラーパネル、縁側、植物工場などのエコアイデア満載の“おもてなしハウス”です。これは、今年9月にスペインマドリードで行われるソーラー・デカスロン・ヨーロッパ2012に出場する千葉大学プロジェクトチームのデモンストレーションハウスです。

そもそもソーラー・デカスロンとは、二人家族の生活に必要なエネルギーの全てを太陽光でまかなう住宅を展示し審査する国際大会です。学生が主体となって進められるコンペで、2002年にアメリカで始まり、これまでに6回開催されました。欧米では大変人気があり、2週間の期間中、約30万人の観衆を集めます。

日本からの出場はこれまでなく、今回、千葉大学が我国で初めて、そして、唯一の出場になります。ソーラー・デカスロン・ヨーロッパ2012に出場する千葉大学プロジェクトチームの記者会見及び“おもてなしハウス”の内覧会が去る3月28日（木）西千葉キャンパスのけやき会館で行われました。

学生幹事の田島翔太氏からその報告が届きましたのでお知らせします。皆様の暖かいご声援・ご支援をお待ちしています。

+++++

ソーラー・デカスロン・ヨーロッパ2012記者会見報告

[http://www.chiba-u.jp/general/project/graduate/kizuna\\_news/pdf/20120403kizunanews\\_136-1.pdf](http://www.chiba-u.jp/general/project/graduate/kizuna_news/pdf/20120403kizunanews_136-1.pdf)

新聞記事

[http://www.chiba-u.jp/general/project/graduate/kizuna\\_news/pdf/20120403kizunanews\\_136-2.pdf](http://www.chiba-u.jp/general/project/graduate/kizuna_news/pdf/20120403kizunanews_136-2.pdf)